



池二だより

教育目標
よく考える子 思いやりのある子 元氣な子

令和5年1月31日
大田区立池上第二小学校
校長 東田 都美

2月の生活目標

「寒さに負けない生活をしよう」

寒いので登下校の際にフードを被ったり、ポケットに手を入れたりしたまま歩いている児童を見かけます。事故に合ったり転んでけがをしたりする可能性があります。その都度声をかけるようにしています。

防寒具として、手袋やネックウォーマーは効果的ですが、落とし物や忘れ物として目立つ持ち物となっています。しまい方を含めた扱い方をご家庭でもご指導ください。よろしくお願いします。

(生活指導)

2月の行事予定

1	水	午前授業（区の研究会のため）、体育朝会
2	木	ミュージカル教室（4・5年）
3	金	校外学習（5組） おはなしクレヨン（低・5組）
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 クラブ（3年見学）下校指導（1年）
7	火	友だち広場 フッ素塗布（4年希望者）
8	水	校外学習（3年）
9	木	大田区小学生漢字検定
10	金	安全指導 ロング昼休み（2・4・5年） おはなしクレヨン（高学年） 5時間授業
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	全校朝会 クラブ
14	火	情報モラル指導日 新1年生保護者会
15	水	児童集会
16	木	ロング昼休み（1・3・6年・5組）
17	金	避難訓練（Jアラート） おはなしクレヨン（低・5組）
18	土	学校公開日 情報モラル講習会 1校時（1・2・3年・5組）2校時（4・5・6年） 地域教育連絡協議会 補習教室
19	日	
20	月	全校朝会 クラブ（最終）
21	火	6年生を送る会（遊ぼうの会） 児童アンケート
22	水	音楽朝会
23	木	天皇誕生日
24	金	野球体験体験（4年） おはなしクレヨン（高）
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 委員会（最終）
28	火	保護者会（4・5・6年・5組） 新1年保護者会（5組）

荷物軽減策について



副校長

大寒を過ぎましたが、先週は、10年ぶりの大寒波が日本列島を襲い、凍えるような寒さでした。そのような中でも、子供たちは休み時間になると一目散に校庭へ飛び出して元気いっぱい遊んでいます。

さて、私は子供たちのランドセルが重いことがずっと気になっています。何人かの子供たちに頼んで、保健室にある体重計で荷物を量らせてもらったことがあります。4kgから5kgもありました。タブレット端末だけで、1.3kgもあります。なんとかならないかと、昨年9月に、「児童の荷物の軽減について」というお知らせを出しました。その中で、生活指導部を中心に学校全体で協働し全学年共通で毎日持ち帰るものを、

- ・タブレット端末
- ・水筒
- ・健康チェックカード（オレンジ）
- ・筆記用具

に絞り、いわゆる置き勉をできるかぎり実施していく決定をしました。しかし、この4点以外に、週末の上履き等や担任や保護者の方の裁量で必要に応じて荷物が増えるわけです。先日の学校評価でも、「タブレットが子供には重すぎて、学校に置いておけないのか。」というご意見をいただきました。タブレット端末の持ち帰りは、配備した大田区教育委員会の方針です。家庭での充電とともにタブレット端末での連絡や家庭学習などに活用してほしいという意図があります。

また、ランドセルによってはそれ自体が重いという状況があります。ランドセル以外のリュックサック等の携行手段に係る配慮について、大田区教育委員会より年明けに、「**児童の負担等を鑑み、安全性や防水性等を考慮した上で、ランドセル以外のリュックサック等の携行手段も使用可能である**」と通知がありましたので、本校でも今後はランドセル以外の両手の空くリュックサック型の肩で背負うタイプの携行を周知していくこととします。さらに、減らせる荷物はないのか、本当に担任の指示が出ていて持ち帰らなくてはいけない荷物なのかどうかを子供とともに一度確認していただけないでしょうか。不必要なものを持ち帰りしていないでしょうか。子供の健康のためにご協力をお願いいたします。



「1年生より」

1月に生活科で「ふゆとなかよし」という学習をしました。冬になると植物や動物はどんな様子になるか、知っていることを出し合った後、校庭で冬探しをしました。冬芽や息の白さ、日なたと日陰の違い、地面の土がふわふわしているなどたくさんの発見がありました。

冬探しの後は、冬の自然を生かした遊びを楽しみました。工作用紙で風車を作り、屋上で遊びました。最初はなかなかうまく回らなかったのですが、進む方向を変えたり、風車の持ち方を変えたり、いろいろと試しているうちにどんどん回るようになっていきました。風の向きと回り方に関係があることに気付くこともできました。

また、ビニール袋を広げて風や空気を受けて手応えを楽しんだり空気を閉じ込めて感触を楽しんだりもしました。

1年生は、年間を通して「きせつをたのしもう」という学習をしてきました。季節による違いや特徴を知り、それを生かして遊びを工夫する活動を通して、自然の面白さを味わうことができました。

(1年生担任)

「特別活動部より」

1月21日(土)に、池二フェスティバルを実施しました。2年ぶりの開催となり、各学級で出し物の準備を楽しそうに進める子供たちの姿が印象的でした。今年度は兄弟学年同士の交流となりましたが、「本当に楽しかった!」「またやりたい。」など子供たちの嬉しそうな声がたくさん聞こえ、笑顔あふれる一日となりました。

2月21日(火)は、6年生を送る会を実施する予定です。池二のリーダーとして一年間学校を引っ張ってきた6年生に感謝の気持ちを込めて、各学年出し物を考えたり、プレゼントの準備をしたりしています。1年生は6年生に似顔絵をプレゼントします。6年生一人一人の顔写真を見て、「いつも遊んでくれる〇〇さんだ!」などとつぶやきながら一生懸命描いています。また、6年生にしてもらって嬉しかったことや感謝の気持ちなどをメッセージに書きました。大好きな6年生。お別れするのはさみしいですが、6年生を送る会を通して卒業前にすてきな思い出をつくり、池二の卒業生として中学校でも活躍してほしいと思います。

(特別活動部)

「3年生より」

1月21日(土)に池二フェスティバルがありました。3年生は新型コロナウイルス感染症の影響により、入学してから池二フェスティバルを実施することができなかったため、初めての池二フェスティバルとなりました。

準備をしているときは、来た人が楽しめるようにするにはどうしたらよいかを考えて、友達と相談しながら進め、楽しそうに出し物の道具を作っていました。

当日は、ゲームの説明をしたり、クイズを出したり、クラスに来てもらえるように宣伝したり、来てくれた3年生や5年生に楽しんでもらえるようにすすんで取り組むことができました。

また、他のクラスの出し物も、ルールを守って楽しく過ごすことができました。池二フェスティバルの感想を聞いたところ「5年生や6年生に優しくルールを教えてもらってうれしかった。」「自分では思いつかないようなゲームがあって、来年作ってみたい。」など、初めての池二フェスティバルは思い出に残るものになりました。

(3年生担任)

「事務室より」

先生方や用務員さんと力を合わせ、子供たちの為に施設環境を整えていくことに日々喜びを感じています。今年度は、使用されていないウサギ小屋に用務員が棚を作り、冬場の雪を解かすための塩化カルシウム40袋を収納することができました。

夏休みには、特別教室をメインとした約40教室の空調の更新が行われました。放課後ひろばやいけいけスクール等で使用する教室と工事が重ならないよう調整に苦慮しましたが、無事新しい空調機が稼働したときには、大変やり甲斐を感じました。

12月には、体育館の舞台装置の修繕が行われ、舞台の上から吊り下げているボーダーライトや開閉式緞帳等のワイヤーやロープ、ランナーが新しく丈夫なものに交換されました。池二小の施設は古いですが、毎年確実に改善されてきています。今後も子供たちが充実した学校生活を送れるよう、施設整備の面からサポートしていけたらと思っています。

(事務)